

プログラム

第1日目 10月6日(火)

第1会場(2F 国際会議室)

開会の挨拶 8:45~8:55

松浦 達也(鳥取大学・第73回日本酸化ストレス学会学術集会大会長)

岡田 太(鳥取大学・第20回日本NO学会学術集会大会長)

一般口演1 9:00~11:12

座長: 南山 幸子(京都府立大学)

「抗酸化物質・食品成分」(SFRRJ)

O1-01 ドライアイに対する抗酸化リポソーム製剤の抑制効果の検討

○小暮 健太郎¹⁾、下川 達張²⁾³⁾、福田 達也¹⁾

1) 徳島大学 大学院医歯薬学研究部(薬学域) 衛生薬学分野、2) 徳島大学 大学院薬科学教育部、
3) 興和株式会社富士研究所

O1-02 新しい抗酸化ナノ粒子による酸化ストレス関連疾患の減衰

○Shashni Babita¹⁾、Tamaoki Junya²⁾、Kobayashi Makoto²⁾、Nagasaki Yukio¹⁾

1) 筑波大学 物質工学系、2) 筑波大学 医学部

O1-03 芋焼酎醪から抽出した脂溶性ポリフェノールによる抗腫瘍作用の検討

○加藤 千博¹⁾、永根 大幹¹⁾、相原 尚之²⁾、上家 潤一²⁾、宮鍋 征克³⁾、開 忍³⁾、羅 霄霖³⁾、
中西 郁夫⁴⁾、荘司 好美⁴⁾、松本 謙一郎⁴⁾、山下 匡¹⁾

1) 麻布大学 獣医学部 生化学研究室、2) 麻布大学 獣医学部 病理学研究室、3) 株式会社ジェヌイン R & D、
4) 量子科学技術研究開発機構

O1-04 抗腫瘍効果を示す組織プラスミノーゲンアクティベータ内封抗酸化ナノ粒子の設計

○梅 婷

筑波大学 数理物質科学研究科 材料科学

O1-05 ゼブラフィッシュを用いた食品由来抗酸化物質の研究

○小林 麻己人¹⁾、村木 恭二¹⁾、渡邊 朝美¹⁾、辺 麗璇¹⁾、木元 広実²⁾

1) 筑波大学 医学医療系、2) 農研機構 畜産研究部門

O1-06 尿酸と一重項酸素との反応における pH 依存性とそのメカニズム

○堀ノ内 里奈、山本 順寛、藤沢 章雄

東京工科大学 応用生物学部

01-07 エダラボンと一重項酸素との反応性およびその反応生成物

○雨倉 咲希子、霧生 千紘、山本 順寛、藤沢 章雄
東京工科大学 応用生物学部

01-08 酸素ナノバブル水の抗腫瘍作用の検討

○日馬 凜王¹⁾、永根 大幹¹⁾、丹羽 智瑛¹⁾、内山 淳平²⁾、山下 匡¹⁾
1)麻布大学 獣医学部 生化学研究室、2)麻布大学 獣医学部 微生物学第一研究室

01-09 糖質制限を必要としないケトジェニックダイエットによる抗腫瘍作用の検討

○佐藤 由佳¹⁾、永根 大幹¹⁾、佐藤 沙菜¹⁾、加藤 千博¹⁾、山下 匡¹⁾、石原 孝也²⁾、
石原 直忠²⁾、佐藤 拓己³⁾
1)麻布大学 獣医学部 生化学研究室、2)大阪大学 理学研究科 生物科学専攻、
3)東京工科大学 応用生物学部 アンチエイジングフード研究室

01-10 「昆虫食」の食品機能性評価

○井内 良仁¹⁾、竜口 雅¹⁾、宮本 実奈¹⁾、俵積田 晃成¹⁾、橋本 麻奈美¹⁾、数村 公子²⁾
1)山口大学大学院 創成科学研究科 農学系学域、2)浜松ホトニクス株式会社

01-11 神経細胞の分化に伴う細胞内コエンザイム Q 量の変化

○中村 朱里¹⁾、岡本 瑞穂¹⁾、北谷 佳那恵²⁾、竹腰 進²⁾、藤沢 章雄¹⁾、山本 順寛¹⁾、
加柴 美里¹⁾
1)東京工科大学 応用生物学部、2)東海大学 医学部

日本酸化ストレス学会 学術賞受賞者講演 11:15～11:45

座長：松浦 達也(鳥取大学)

抗酸化物質のラジカル消去機構に対する反応環境の影響

(2019年学術賞受賞)

○中西 郁夫 量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 放射線医学総合研究所

ランチョンセミナー1 12:00～12:55

座長：松浦 達也(鳥取大学)

COVID-19長期戦に備えた粘膜免疫へのアプローチ： 酪酸産生菌の貢献

○内藤 裕二 京都府立医科大学大学院医学系研究科 消化器内科学

共催：ミヤリサン製薬株式会社

循環器疾患における活性酸素の役割に関する基礎的・臨床的研究

(2019年学会賞受賞)

○下川 宏明 国際医療福祉大学 副大学院長、東北大学 客員教授

ミトコンドリア呼吸鎖電子伝達系による低酸素適応

○北 潔 長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科

「ストレス応答による生体防御の分子機構」

Ss1-1 Keap1-Nrf2経路とアミノ酸飢餓応答経路の協調による酸化ストレス応答機構

○伊東 健
弘前大学大学院医学研究科

Ss1-2 核膜ストレスに応答する小胞体膜貫通型転写因子 OASIS の細胞老化における役割

○今泉 和則
広島大学大学院医系科学研究科

Ss1-3 熱ショック応答の分子機構とプロテオスタシス制御

○中井 彰
山口大学大学院医学系研究科

Ss1-4 低酸素応答シグナル制御による腫瘍環境への影響

○富田 修平
大阪市立大学大学院医学研究科

Ss1-5 セレノプロテインPの発現制御と還元ストレス： ジスルフィド結合形成と細胞内環境

○斎藤 芳郎
東北大学大学院薬学研究科

「NO・NO と病態」(NOSJ)

O2-01 分子特異的 S-ニトロシル化阻害薬の作出とその薬効評価

○野村 亮輔¹⁾、竹内 靖雄²⁾、上原 孝¹⁾

1)岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 薬効解析学、2)岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 合成薬品製造学

O2-02 リボフラビン合成系酵素 GTP シクロヒドロラーゼ II 依存的な新しい一酸化窒素耐性機構

○那須野 亮、アナム カイルル、高木 博史

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 バイオサイエンス領域

O2-03 アテロームを有する冠動脈における NO 感受性および非感受性 sGC を介する血管緊張調節

○田和 正志¹⁾、益岡 尚由¹⁾、中野 克哉¹⁾、岡村 富夫²⁾、石橋 隆治¹⁾

1)金沢医科大学 薬理学講座、2)滋賀医科大学

O2-04 微小血管狭心症患者における抵抗血管内皮依存性拡張反応の著明な障害—全身性小血管病のエビデンス—

○大浦 翔子、白戸 崇、神戸 茂雄、井汲 陽祐、伊藤 秋代、田中 修平、須田 彬、進藤 智彦、池田 尚平、羽尾 清貴、菊地 翼、松本 泰治、高橋 潤、宮田 敏、下川 宏明

東北大学 大学院 医学系研究科 循環器内科学分野

O2-05 抗がん剤誘発性筋萎縮における TRPC3-Nox2 タンパク質複合体形成の役割

○西山 和宏¹⁾、田中 智弘²⁾、西村 明幸¹⁾、加藤 百合¹⁾、西田 基宏¹⁾

1)九州大学大学院 薬学研究院 創薬育薬研究施設統括室、

2)自然科学研究機構生命創成探究センター(生理学研究所) 心循環ダイナミズム創発研究グループ

「NO と循環器系疾患」

Sn1-1 糖尿病性血管内皮障害時の EDH/H₂O₂ と NO の関連

○矢田 豊隆¹⁾²⁾、立花 博之²⁾、下川 宏明³⁾

1)川崎医科大学 生化学、2)川崎医療福祉大学 臨床工学科、3)国際医療福祉大学大学院

Sn1-2 血管恒常性維持機構における NO の役割

○佐藤 公雄

東北大学 循環器内科・臨床医学開発室

Sn1-3 循環器疾患研究 ～血管内皮 NO から腸内細菌まで～

○山下 智也、平田 健一

神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 循環器内科学分野

Sn1-4 演題未定

○足立 健

防衛医科大学校 内科学(循環器)講座

第20回日本NO学会 特別講演 13:00～14:00

座長：岡田 太(鳥取大学)

NOによる新規遺伝子発現調節機構： 分子特異的酸化修飾抑制薬の開発を目指して

○上原 孝 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 薬効解析学

第20回日本NO学会 シンポジウム2 14:00～17:45

座長：赤池 孝章(東北大学)

本橋 ほづみ(東北大学)

Persulfide Conference 2020 「Persulfide Biology and Medicine」

Sn2-1 硫黄を利用した生体防御機構とエネルギー代謝

○本橋 ほづみ、岸野 明洋、村上 昌平、関根 弘樹

東北大学加齢医学研究所 遺伝子発現制御分野

Sn2-2 システインパーズルフィドによる心筋頑健性制御

○西田 基宏

九州大学大学院薬学研究院 創薬育薬研究施設統括室、
自然科学研究機構生理学研究所(生命創成探究センター)心循環シグナル研究部門

Sn2-3 活性イオウによる自然炎症応答の制御機構

○澤 智裕

熊本大学大学院 生命科学研究部 微生物学講座

Sn2-4 硫黄メタボローム解析の先端技術開発

○居原 秀

大阪府立大学大学院理学系研究科

Sn2-5 パースルフィドの新たな機能：親電子ストレスを制御する細胞外システム

○熊谷 嘉人

筑波大学 医学医療系環境生物学研究室

Sn2-6 パースルフィドと硫黄呼吸による骨発育機構の発見

○宮本 洋一

昭和大学歯学部 口腔生化学講座

Sn2-7 ヒト血清アルブミンにおけるパースルフィド化の生理的意義の解明とその臨床応用

○異島 優¹⁾、池田真由美¹⁾、澤 智裕²⁾、赤池 孝章³⁾、石田 竜弘¹⁾

1) 徳島大学大学院医歯薬学研究部、2) 熊本大学院生命科学研究部、3) 東北大学大学院医学系研究科

一般口演3 9:00~10:00

座長：竹腰 進(東海大学)

「シグナル伝達・レドックス制御」(SFRRJ/NOSJ)

O3-01 転写因子 HIF-1 α および STAT3による協調的 lysyl oxidase 発現制御機構

○神谷 哲朗、竹本 竜平、跡部 卓、原 宏和、足立 哲夫
岐阜薬科大学 臨床薬剤学

O3-02 酸化型 DAG の肺線維化における役割

○北谷 佳那恵¹⁾、矢ヶ崎 秀彦²⁾、壺井 貴朗²⁾、岩崎 正之²⁾、竹腰 進³⁾
1)東海大学 伊勢原研究推進部 生命科学統合支援センター、2)東海大学 医学部 外科学系呼吸器外科学、
3)東海大学 医学部 基礎医学系生体防御学

O3-03 腸管出血性大腸菌毒素 Subtilase cytotoxin の細胞毒性に関わる
レドックス調節機構の解析

○津々木 博康¹⁾、張 田力¹⁾、八尋 錦之助²⁾、小野 勝彦¹⁾、赤池 孝章³⁾、澤 智裕¹⁾
1)熊本大学大学院 生命科学研究部 微生物学講座、2)千葉大学大学院 医学研究院 病原細菌制御学、
3)東北大学大学院 医学系研究科 環境医学分野

O3-04 Effects of NRF2 Activation on Aging Phenotypes of Salivary Glands

○ Wati Sisca Meida
Department Gene Expression Regulation, Institute of Development, Aging, and Cancer,
Tohoku University

O3-05 トランス脂肪酸によるミトコンドリア ROS 産生を介した
DNA 損傷誘導性細胞死の促進機構

○平田 祐介、井上 綾、野口 拓也、松沢 厚
東北大学 大学院薬学研究科 衛生化学分野

一般口演4 10:00~11:36

座長：澤 智裕(熊本大学)

「活性イオウ分子」(SFRRJ/NOSJ)

O4-01 活性イオウ分子種特異的新規アルキル化試薬の合成

○笠松 真吾¹⁾、井田 智章²⁾、浅田 康勝¹⁾、古賀 大聖¹⁾、坂本 拓斗¹⁾、赤池 孝章²⁾、
居原 秀¹⁾
1)大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻、2)東北大学大学院 医学系研究科 環境医学分野

O4-02 血清飢餓によるシスタチオニン γ -リアーゼ発現誘導の意義

○荒木 笙馬、海老澤 芳、土屋 幸弘、渡邊 泰男
昭和薬科大学 薬学部 薬理学研究室

O4-03 NADPH オキシダーゼおよび一酸化窒素合成酵素による新規活性硫黄代謝メカニズムの解明

○高田 剛¹⁾、井田 智章¹⁾、松永 哲郎¹⁾、守田 匡伸¹⁾、土屋 幸弘²⁾、渡邊 泰男²⁾、住本 英樹³⁾、赤池 孝章¹⁾
1) 東北大学大学院 医学系研究科 環境医学分野、2) 昭和薬科大学 薬学部 薬理学研究室、3) 九州大学大学院 医学研究院 生化学分野

O4-04 イオウ安定同位体で標識されたシステイン誘導体の合成とその応用

○小野 勝彦¹⁾、張 田力¹⁾、津々木 博康¹⁾、居原 秀²⁾、赤池 孝章³⁾、澤 智裕¹⁾
1) 熊本大学大学院 生命科学研究部 微生物学講座、2) 大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻、3) 東北大学大学院 医学系研究部 環境医学分野

O4-05 酵母における活性イオウ分子による寿命制御

○Jung Minkyung¹⁾、西村 明²⁾、井田 智章¹⁾、守田 匡伸¹⁾、松永 哲郎¹⁾、高木 博史²⁾、本橋 ほづみ³⁾、赤池 孝章¹⁾
1) 東北大学大学院 医学系研究科 環境医学分野、2) 奈良先端科学技術大学院 大学先端科学技術研究科 ストレス微生物科学研究室、3) 東北大学加齢医学研究所 加齢制御研究部門 遺伝子発現制御分野

O4-06 レドックスセンサーとしてのシスタチオニン γ -リアーゼ

○土屋 幸弘、荒木 笙馬、渡邊 泰男
昭和薬科大学 薬学部 薬理学研究室

O4-07 酸化型ポリスルフィドタンパク質によるユニークな抗酸化作用機構

○異島 優、池田 真由美、田坂 菜々美、石田 竜弘
徳島大学大学院 医歯薬学研究部 薬物動態制御学分野

O4-08 活性イオウ分子排出輸送機構によるレドックス恒常性維持とフェーズゼロ反応

○秋山 雅博¹⁾、鶴木 隆光²⁾、蕨 栄治³⁾、西田 基宏⁴⁾、本橋 ほづみ⁵⁾、赤池 孝章⁶⁾、熊谷 嘉人¹⁾
1) 筑波大学 医学医療系 環境生物学、2) 国立水俣病研究所 衛生化学、3) 筑波大学 解剖発生学、4) 九州大学 創薬育薬研究施設統括室、5) 東北大学 遺伝子発生制御、6) 東北大学 環境保健医学

一般口演5 16:00～17:48

座長：市川 寛(同志社大学)

「酸化ストレスマーカー・新技術」(SFRRJ)

O5-01 次亜塩素酸イオンのプローブとしての

(*E*)-(4-amino-2,6-dioxo-1,6-dihydropyrimidin-5(2*H*))-ylidene) carbamic acid

○松原 彩、飯田 沙也加、山本 順寛、藤沢 章雄
東京工科大学 応用生物学部

O5-02 Morin と Datisctin による酸化的 DNA 損傷

○小林 果¹⁾、森 有利絵¹⁾、加藤 信哉²⁾、藤澤 豊³⁾、大西 志保³⁾、川西 正祐³⁾、
村田 真理子¹⁾、及川 伸二¹⁾

1) 三重大学大学院 医学系研究科 環境分子医学分野、

2) 三重大学 先端科学研究支援センター アイソトープ医学部実験施設、3) 鈴鹿医療科学大学 薬学部

O5-03 緑内障における眼局所および全身のレドックス反応の検討

○海津 幸子

島根大学 医学部 眼科学講座

O5-04 肝細胞癌における 8-OHdG と DNA 修復酵素 OGG1 発現の意義

○伊藤 心二¹⁾、湯川 恭平¹⁾²⁾、吉住 朋晴¹⁾、長尾 吉泰¹⁾、武石 一樹¹⁾、戸島 剛男¹⁾、
原田 昇¹⁾、池上 徹¹⁾、孝橋 賢一²⁾、小田 義直²⁾、森 正樹¹⁾

1) 九州大学大学院 消化器・総合外科学、2) 九州大学大学院 形態機能病理学

O5-05 極微弱発光と生体構成物質の励起状態に関する研究 ―その2―

○多田 美香¹⁾²⁾、今田 達也³⁾、岩佐 琥偉³⁾、小林 正樹²⁾³⁾

1) 東北工業大学 環境応用化学科、2) 東北工業大学 生体医工学研究所、3) 東北工業大学 電気電子工学科

O5-06 様々な色素と *N*-ニトロソアニリン誘導体を導入した 光制御 NO 放出ナノ粒子の機能評価

○齋藤 大介¹⁾、鈴木 あゆみ²⁾、家田 直弥¹⁾、川口 充康¹⁾、小阪田 泰子³⁾、笹森 貴裕⁴⁾、
中川 秀彦¹⁾

1) 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 薬化学分野、2) 名古屋市立大学 薬学部 薬化学分野、

3) 大阪大学 産業科学研究所 励起分子化学分野、

4) 名古屋市立大学 大学院システム自然科学研究科 有機化学研究室

O5-07 医療用直線加速器の高線量率 X 線と Gemcitabine の併用による抗腫瘍作用の解析

○宇都 義浩¹⁾、小西 大輔²⁾、折村 奈美²⁾、山田 久嗣¹⁾、富永 正英³⁾、生島 仁史³⁾、
大豆本 圭³⁾、上原 久典⁴⁾

1) 徳島大学 大学院社会産業理工学研究部、2) 徳島大学 大学院先端技術科学教育部、

3) 徳島大学 大学院医歯薬研究部、4) 徳島大学病院 病理部

O5-08 酸化ストレス除去能を有する細胞培養シャーレの開発と幹細胞培養への展開

○池田 豊¹⁾、犬塚 直希¹⁾、後藤 光昭²⁾、長崎 幸夫¹⁾³⁾⁴⁾

1) 筑波大学 数理物質、2) 国際科学振興財団、3) 筑波大学 人間総合、

4) 筑波大学 アイソトープ環境動態研究センター

O5-09 硫化水素及び NO のターゲティング型 DDS 開発による 酸化ストレス疾患治療法の構築

○勝見 英正、堺 香輔、高島 梨恵、松浦 悟、森下 将輝、山本 昌

京都薬科大学 薬剤学分野

第2日目 10月7日(水)

第1会場(2F 国際会議室)

第73回日本酸化ストレス学会 / 第20回日本NO学会 合同シンポジウム 9:00~11:00

座長：内藤 裕二(京都府立医科大学)
上原 孝(岡山大学)

「酸化ストレス・NO から見た疾患病態解析の新展開」

Ssn-1 化学ツール開発による NO・酸化ストレスの病態解析法研究

○中川 秀彦
名古屋市立大学大学院薬学研究科

Ssn-2 ROS・RNS 同定のための in vivo probe としての尿酸酸化生成物

○藤沢 章雄
東京工科大学応用生物学部

Ssn-3 核酸塩基の酸化的損傷とバイオマーカー

○河井 一明
産業医科大学 産業生態科学研究所 職業性腫瘍学

Ssn-4 腸管炎症病態における Peroxiredoxin の役割

○高木 智久、内藤 裕二
京都府立医科大学 消化器内科

Ssn-5 心臓周術期における一酸化窒素ガスの吸入療法

○笠原 真悟
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 心臓血管外科

日本NO学会 YIA 発表 11:00~11:50

座長：岡田 太(鳥取大学)

YIAn-1 プラズマ照射による新規レドックスシグナル形成とその生理学的意義の解明

○田中 智弘¹⁾、佐々木 渉太⁴⁾、金子 俊郎⁴⁾、井田 智章⁵⁾、赤池 孝章⁵⁾、西田 基宏¹⁾²⁾³⁾
1)自然科学研究機構 新分野創成センター、2)九州大学大学院薬学研究院 創薬育薬研究施設統括室、
3)自然科学研究機構生理学研究所(生命創成探究センター) 心循環シグナル研究部門、
4)東北大学大学院工学研究科 電子工学専攻、5)東北大学医学系研究科 環境医学分野

YIAn-2 グルタチオン：NLRP3インフラマソーム活性化の新規調節分子

○張 田力¹⁾、津々木 博康¹⁾、小野 勝彦¹⁾、赤池 孝章²⁾、澤 智裕¹⁾
1)熊本大学 生命科学研究院 微生物学講座、2)東北大学 大学院 医学系研究科 環境医学分野

YIAAn-3 ERK2欠損肥満マウスにおける血管周囲脂肪を介した血管内皮障害

○大崎 歩¹⁾、佐藤 泰司²⁾、遠藤 昌吾³⁾、伊藤 桂¹⁾、鏡 和樹¹⁾、石野田 悠暉¹⁾、
弓田 悠介¹⁾、井戸 康夫¹⁾、難波 貴之¹⁾、足立 健¹⁾

1) 防衛医科大学校病院 循環器内科、2) 防衛医科大学校 生化学講座、
3) 東京都健康長寿医療センター研究所 老化脳神経科学研究チーム

第73回日本酸化ストレス学会 シンポジウム2 14:00～16:00

座長：今井 浩孝(北里大学)

山田 健一(九州大学)

「新しい酸化脂質解析法を用いたオキシリピッドバイオロジー研究」

Ss2-1 リポキシダーゼによるタンパク質自然修飾

○内田 浩二

東京大学大学院農学生命科学研究科

Ss2-2 酸化脂質解析技術開発から創薬シーズ展開へ

○山田 健一

九州大学大学院薬学研究院

Ss2-3 血中酸化リポタンパク質の実態：LDLとHDLの関わりについて

○板部 洋之

昭和大学 薬学部

Ss2-4 LC-MS/MSによる脂質ヒドロペルオキシドの解析と酸化機構の評価

○仲川 清隆

東北大学大学院農学研究科

Ss2-5 重水素型酸化リン脂質を用いた新たな酸化脂質代謝系と意義

○熊谷 剛

北里大学 薬学部

閉会の挨拶 16:15～16:20

松浦 達也(鳥取大学・第73回日本酸化ストレス学会学術集会大会長)

岡田 太(鳥取大学・第20回日本NO学会学術集会大会長)

「酸化ストレスと病態・炎症」(SFRRJ)

O6-01 都市大気粉塵による正常ヒト表皮角化細胞の炎症に対する
酵素合成グリコーゲンの保護効果

○北風 智也¹⁾、吉岡 泰淳²⁾、古屋敷 隆³⁾、芦田 均¹⁾

1) 神戸大学大学院 農学研究科、2) 神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科、3) 江崎グリコ株式会社

O6-02 T細胞のグルコシルセラミドは炎症性大腸炎を抑制する

○永根 大幹¹⁾、山門 みのり¹⁾、水野 愛理¹⁾、遠藤 力斗²⁾、中村 孝司²⁾、原島 秀吉²⁾、
相原 尚之³⁾、上家 潤一³⁾、山下 匡¹⁾

1) 麻布大学 獣医学部 生化学研究室、2) 北海道大学 大学院薬学研究院 薬剤分子設計学研究室、
3) 麻布大学 獣医学部 病理学研究室

O6-03 マクロファージの酸化ストレス応答が結核菌の増殖を抑制する機構

○岡 真優子¹⁾、尾関 百合子²⁾、山口 雄大³⁾、松本 壮吉²⁾

1) 京都府立大学 大学院生命環境科学研究科 食環境安全性学、2) 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 細菌学、
3) 大阪市立大学大学院医学研究科 分子病態薬理学

O6-04 ミトコンドリア転写因子 A は低酸素環境下ステロイド性骨細胞壊死を抑制する

○植田 修右、市堰 徹、相馬 大輔、平田 寛明、川原 範夫

金沢医科大学 医学部 整形外科科学講座

O6-05 Nrf2が異常活性化した肝細胞がんの抗癌剤耐性を克服する化合物群の創製

○安田 大輔¹⁾、吉田 逸平¹⁾、大江 知之¹⁾、高橋 恭子¹⁾、今村 理世²⁾、小島 宏建²⁾、
岡部 隆義²⁾、一村 義信³⁾、小松 雅明³⁾、山本 雅之⁴⁾、長野 哲雄²⁾、増野 匡彦¹⁾

1) 慶應義塾大学 薬学部 医薬品化学講座、2) 東京大学創薬機構、
3) 順天堂大学大学院 医学研究科 生理学第二講座、4) 東北大学大学院 医学系研究科 医化学分野

O6-06 GPx4により制御される酸化脂質の肺線維症進展への関与

○今井 浩孝¹⁾、坪内 和哉³⁾、荒谷 潤³⁾、吉田 昌弘³⁾、坂本 太郎¹⁾²⁾、皆川 俊介³⁾、
桑野 和善³⁾

1) 北里大学 薬学部 衛生化学、2) AMED-CREST、3) 東京慈恵会医科大学 呼吸器内科

O6-07 レドックスナノ粒子による虚血性脳卒中に対する脳保護療法の開発

○丸島 愛樹¹⁾、長崎 幸夫²⁾、Mujagic Arnela¹⁾、細尾 久幸¹⁾、平山 暁³⁾、
Puentes Sandra¹⁾、鈴木 謙介⁴⁾、石川 栄一¹⁾、松丸 祐司¹⁾、松村 明¹⁾

1) 筑波大学 医学医療系、2) 筑波大学 数理物質系、3) 筑波技術大学 東西医学統合医療センター、
4) 獨協医科大学埼玉医療センター

O6-08 過酸化水素は ATP を減少を介して Selenoprotein P の発現量を抑制する

○三田 雄一郎¹⁾、斎藤 芳郎²⁾、小槻 悠介¹⁾、譚 仕強¹⁾、野口 範子¹⁾

1) 同志社大学 生命医科学部 システム生命科学、2) 東北大学 薬学部 代謝制御薬学

06-09 赤血球造血刺激因子治療を必要としない維持透析患者では肝臓でのエリスロポエチン産生が亢進している

○平山 暁¹⁾、楊川 堯基²⁾

1) 筑波技術大学 東西医学統合医療センター、2) つくばセントラル病院

ランチョンセミナー2 12:00～12:55

座長：山本 順寛(コエンザイムQ協会)

口腔機能の改善を目指したコエンザイム Q10 活用の試み

○齋藤 一郎 鶴見大学 歯学部

共催：コエンザイム Q 協会

一般口演7 14:00～15:24

座長：加柴 美里(東京工科大学)

「脂質・ミトコンドリア」(SFRRJ)

07-01 血管内皮細胞の糖脂質ガングリオシド GM3は血管新生を制御する

○鈴木 美羅¹⁾、永根 大幹¹⁾、中西 勇貴¹⁾、相原 尚之²⁾、上家 潤一²⁾、山下 匡¹⁾

1) 麻布大学 獣医学部 生化学研究室、2) 麻布大学 獣医学部 病理学研究室

07-02 スフィンゴミエリンは血管内皮細胞のアポトーシスを抑制する

○佐藤 沙菜¹⁾、永根 大幹¹⁾、上家 潤一²⁾、佐々木 紀彦³⁾、豊田 雅士³⁾、山下 匡¹⁾

1) 麻布大学 獣医学部 獣医学科 生化学研究室、2) 麻布大学 獣医学部 獣医学科 病理学研究室、
3) 東京都健康長寿医療センター研究所 老年病態研究チーム(心血管老化再生医学)

07-03 スフィンゴミエリンは皮膚バリア機能を制御する

○小室 茉莉子¹⁾、永根 大幹¹⁾、斉場 遼介¹⁾、福山 朋季²⁾、羅 霄霖³⁾、開 忍³⁾、
宮鍋 征克³⁾、村上 裕信⁴⁾、岡本 まり子⁵⁾、山下 匡¹⁾

1) 麻布大学 獣医学部 生化学研究室、2) 麻布大学 獣医学部 薬理学研究室、3) 株式会社ジェヌイン R & D、
4) 麻布大学 獣医学部 衛生学第二研究室、5) 麻布大学 獣医学部 獣医免疫学研究室

07-04 リポソーム懸濁液への大気圧低温プラズマ照射による脂質過酸化

○安西 和紀、上野 健太、福田 詩織、福富 阿子、齋藤 晃一、高城 徳子、土田 和徳

日本薬科大学 薬学部 分子機能科学分野

07-05 癌ミトコンドリアを標的とした光線力学療法の検証

○山田 勇磨¹⁾、Satrialdi¹⁾²⁾、高野 勇太³⁾、原島 秀吉¹⁾

1) 北海道大学 大学院薬学研究院、2) School of Pharmacy, Institut Teknologi Bandung, Indonesia、
3) 北海道大学 電子科学研究所

07-06 低酸素環境下ステロイド添加骨細胞におけるタウリンによる
ミトコンドリア保護作用

○平田 寛明、市堰 徹、植田 修右、相馬 大輔、土屋 雅信、川原 範夫
金沢医科大学 整形外科教室

07-07 ミトコンドリア DNA の動態変化によるミトコンドリア機能の制御

○石原 孝也、石原 直忠
大阪大学 理学研究科 生物科学専攻

第1～2日目 10月6～7日(火・水)

ポスター会場(1F 情報プラザ)

6日(火)12:00～18:00 / 7日(水)9:00～13:00

- P-01** 炭素線による水中における酸素非依存的な過酸化水素の生成
○松本 謙一郎、上野 恵美、中西 郁夫
量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 放射線医学総合研究所 放射線障害治療研究部
- P-02** 質量分析を用いたヒト血中リポタンパク質の酸化メカニズムの推定
○加藤 俊治、大須賀 佑輔、仲川 清隆
東北大学大学院 農学研究科 機能分子解析学
- P-03** 細胞内 Ca^{2+} ホメオスタシスの崩壊と神経突起変性について
○涌澤 充¹⁾、中村 つかさ¹⁾、加藤 優吾²⁾、福井 浩二¹⁾²⁾
1) 芝浦工業大学 システム理工学部 生命科学科 分子細胞生物学研究室、
2) 芝浦工業大学大学院 理工学研究科 機能制御システム専攻 分子細胞生物学研究室
- P-04** ミトコンドリア H_2O_2 産生系を用いた PINK1/Parkin を介したミトファジーへの H_2O_2 の影響の評価
○池谷 知美、藤川 雄太、熊倉 夏希、井上 英史
東京薬科大学 分子生物化学研究室
- P-05** 単離ミトコンドリア内 A β 量の蓄積と酸化ストレスとの関連性について
○上野山 瑞波¹⁾、加藤 優吾²⁾、福井 浩二¹⁾²⁾
1) 芝浦工業大学大学院 理工学研究科 システム理工学専攻 分子細胞生物学研究室、
2) 芝浦工業大学大学院 理工学研究科 機能制御システム専攻 分子細胞生物学研究室
- P-06** THP-1 細胞のマクロファージへの分化に伴うミトコンドリア DNA 関連分子群の変動解析
○岡本 瑞穂、下岸 雅憲、中村 朱里、山本 順寛、藤沢 章雄、加柴 美里
東京工科大学 応用生物学部
- P-07** ミトコンドリア呼吸鎖超複合体中の CoQ10 量の解析
○菅原 響介、田中 月佳、中村 朱里、山崎 花菜、藤沢 章雄、山本 順寛、加柴 美里
東京工科大学 応用生物学部
- P-08** グルタチオン合成阻害環境下における鉄硫黄クラスター形成反応のフェロトーシス感受性への関与
○本間 拓二郎、小林 翔、藤井 順逸
山形大学大学院 医学系研究科 生化学分子生物学講座
- P-09** 放射線抵抗性がん細胞株におけるミトコンドリアのエネルギー代謝と細胞内レドックスレベルの評価
○山下 晃矢、房 知輝、藤本 政毅、安井 博宣、稲波 修
北海道大学大学院 獣医学研究院 応用獣医科学分野 放射線学教室

- P-10** ヒト肺腺がん由来 A549 細胞におけるグルタミノリシスが関与する細胞内レドックス調節と放射線感受性
○藤本 政毅、山下 晃矢、安井 博宣、稲波 修
北海道大学大学院 獣医学研究院 応用獣医科学分野 放射線学教室
- P-11** トコトリエノールの肥満および脳酸化に対する効果について
○加藤 優吾、福井 浩二
芝浦工業大学大学院 理工学研究科 機能制御システム専攻
- P-12** カプサイシンの抗酸化機構に関する研究
—速度論および分子軌道計算からのアプローチ—
○関 健介、高津 博勝、岡田 洋二
杏林大学 保健学部
- P-13** 米タンパク質加水分解物中の抗酸化ペプチドの同定
○川上 賀代子¹⁾、守谷 智恵¹⁾、畑中 唯史²⁾、坪井 誠二¹⁾
1) 就実大学 薬学部、2) 岡山県農林水産総合センター生物科学研究所
- P-14** N-アセチル-L-システイン搭載粘膜透過性ナノカプセルの経鼻投与による筋萎縮性側索硬化症モデルマウスに対する治療効果
○金沢 貴憲¹⁾²⁾、藏野 匠²⁾、飯岡 真吾²⁾、宇田川 崇²⁾、福田 沙也伽²⁾、鈴木 直人²⁾、橋崎 要²⁾、小菅 康弘²⁾、鈴木 豊史²⁾
1) 静岡県立大学 薬学部 創剤科学分野、2) 日本大学 薬学部
- P-15** N-アセチル-L-システイン誘導体の筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 治療薬としての可能性
○小菅 康弘、齋藤 弘明、宮岸 寛子、石毛 久美子
日本大学 薬学部
- P-16** 自己組織化による抗酸化剤の血中滞留性延長はラット走行時間を大幅に延長する
○鳥海 拓都¹⁾、金 雅寛¹⁾、小峰 昇一²⁾、三浦 征³⁾、永山 純礼³⁾、大森 肇²⁾、長崎 幸夫¹⁾
1) 筑波大学大学院 数理物質科学研究科、2) 筑波大学 体育系、3) 筑波大学大学院 人間総合科学研究科
- P-17** ラドン吸入がマウス脳・肝臓に及ぼす酸化ストレスの変化特性
○片岡 隆浩¹⁾、神崎 訓枝²⁾、迫田 晃弘²⁾、首藤 妃奈¹⁾、矢野 準喜¹⁾、直江 翔太¹⁾、石田 毅¹⁾、田中 裕史²⁾、花元 克巳¹⁾、寺東 宏明³⁾、光延 文裕⁴⁾、山岡 聖典¹⁾
1) 岡山大学大学院 保健学研究科、2) 日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター、3) 岡山大学自然生命科学研究支援センター、4) 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科
- P-18** 紫外線 A 波によるヒト表皮角化細胞への光老化誘導におけるハーブの保護効果
○梅崎 彩香¹⁾、市川 寛¹⁾、山本 真衣¹⁾、南山 幸子²⁾、西坂 裕介³⁾
1) 同志社大学大学院 生命医科学研究科、2) 京都府立大学 生命環境科学研究科、3) 株式会社ネイチャーズウェイ
- P-19** 酸化ストレスに対する黄ニラ抽出物の細胞傷害抑制効果について
○守谷 智恵¹⁾、川上 賀代子¹⁾、畑中 唯史²⁾、坪井 誠二¹⁾
1) 就実大学 薬学部、2) 岡山県農林水産総合センター 生物科学研究所

- P-20** 米糠発酵食品の恒常的摂取が高脂肪食マウスの体重と腸内細菌に与える効果
○松崎 秀夫¹⁾、栃谷 史郎²⁾、前原 義輝³⁾、川瀬 貴博⁴⁾、塚原 隆充⁴⁾、清水 遼一⁵⁾、
渡辺 泰三³⁾、前原 和主男³⁾
1) 福井大学 子どものこころの発達研究センター、2) 鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部、
3) 株式会社マックスプロバイオ、4) 株式会社栄養・病理学研究所、5) 福井大学 医学部
- P-21** 乳酸菌製剤 FK-23 によるヒト好中球の殺菌機能の向上は
小胞体由来の Ca²⁺ が関与する
○小城 有紗¹⁾、市川 寛¹⁾、檜垣 遼河¹⁾、南山 幸子²⁾
1) 同志社大学 生命医科学部 医生命システム学科、2) 京都府立大学大学院 生命環境科学研究科
- P-22** トノサマバッタ (*Locusta migratoria*) 糞の抗肥満効果
○高橋 有志¹⁾²⁾、栗林 宏美¹⁾、吉田 泉²⁾、井出 将博²⁾、横関 俊昭²⁾、平岡 智史²⁾、
藤田 和弘²⁾、五十嵐 友二²⁾、井内 良仁¹⁾
1) 山口大学大学院 創成科学研究科、2) (一財)日本食品分析センター
- P-23** 酸化ストレス亢進による細胞内鉄動態の変化
○吉原 大作¹⁾、藤原 範子¹⁾、平山 祐²⁾、丹羽 正人²⁾、江口 裕伸¹⁾、崎山 晴彦¹⁾、
永澤 秀子²⁾、鈴木 敬一郎¹⁾
1) 兵庫医科大学 生化学講座、2) 岐阜薬科大学 薬化学研究室
- P-24** 喫煙における生物学的ストレス反応の新規高感度マーカーとしてのチオレドキシン
○曾山 奉教¹⁾、増谷 弘¹⁾²⁾、平田 クリステーション¹⁾、金井 恵理¹⁾²⁾、稲本 俊²⁾
1) 天理医療大学 医療学部 臨床検査学科、2) 天理医療大学 医療学部 医療教育・研究センター
- P-25** 身体への紫外線 (UVB) 単回照射による血液酸化マーカーへの影響
○勝山 雅子、落合 信彦
資生堂グローバルイノベーションセンター
- P-26** 光照射によってレドックス活性な活性酸素種ニトロキシドと
アルキルラジカルを発生するがん選択的セラノスティクス剤の開発
○前川 夏月¹⁾、安倍 学¹⁾²⁾
1) 広島大学大学院 先進理工系科学研究科、2) 広島大学「光」ドラッグデリバリー研究拠点
- P-27** 無酸素性運動がヒト血清中各種活性酸素・フリーラジカル消去活性に及ぼす影響
○澤田 有里¹⁾、市川 寛¹⁾、南山 幸子²⁾
1) 同志社大学大学院 生命医科学研究科、2) 京都府立大学大学院 生命環境科学研究科
- P-28** ビスフェノール A 投与ラット血漿における抗酸化能と空気ナノバブル水の影響
○船岡 晴花¹⁾、野口 湧太¹⁾、市川 寛¹⁾、南山 幸子²⁾、高橋 浩司³⁾
1) 同志社大学大学院 生命医科学研究科、2) 京都府立大学大学院 生命環境科学研究科、
3) リビングエナジー LIVING ENERGIES & Co.

P-29 国際宇宙ステーション滞在マウスおよび 100 mGy X 線 60 回照射マウスにおける毛根の酸化ストレス的解析

○伊藤 紘¹⁾²⁾、福重 智子³⁾、犬童 寛子¹⁾²⁾、川畑 義裕¹⁾⁴⁾、松本 謙一郎⁴⁾、中西 郁夫⁴⁾、谷本 昭英⁵⁾、金蔵 拓郎³⁾、Hawkins Clare⁶⁾、Davies Michael⁶⁾、Clair William⁷⁾、Clair Daret⁸⁾、馬嶋 秀行⁹⁾

- 1) 鹿児島大学大学院 歯学総合研究科 顎顔面放射線学分野、
- 2) 鹿児島大学 天の川銀河研究センター、
- 3) 鹿児島大学大学院 歯学総合研究科 皮膚科学分野、
- 4) 量子科学技術研究開発機構 放射線障害治療研究部 障害分子機構解析研究グループ、
- 5) 鹿児島大学大学院 歯学総合研究科 病理学分野、
- 6) Department of Biomedical Sciences, Panum Institute, Univ. of Copenhagen, Copenhagen, Denmark、
- 7) UK Markey Cancer Center, Ben F. Roach Cancer Care Facility, Lexington, KY, USA、
- 8) Graduate Center of Toxicology and Markey Cancer Center, Univ. of Kentucky College of Medicine, Lexington, KY, USA、
- 9) 鹿児島大学大学院 歯学総合研究科 宇宙環境医学分野

P-30 フェロトシス進行に関わる脂質ラジカルの蛍光イメージング

○齋元 祐真¹⁾、日下部 大樹¹⁾、松岡 悠太¹⁾²⁾、山田 健一¹⁾²⁾

- 1) 九州大学 大学院 薬学研究院 生命物理化学分野、
- 2) AMED-CREST

P-31 破骨細胞の分化は活性イオン分子種によって促進される

○杉崎 リサ¹⁾²⁾、宮本 洋一¹⁾、赤池 孝章³⁾、守田 匡伸³⁾、近津 大地²⁾、上條 竜太郎¹⁾

- 1) 昭和大学 歯学部 口腔生化学講座、
- 2) 東京医科大学 医学部 口腔外科学分野、
- 3) 東北大学大学院 医学系研究科 社会医学講座 環境保健医学分野

P-32 硫化水素キノン酸化還元酵素 (SQR) を介したミトコンドリアエネルギー代謝機構の解明

○松永 哲郎¹⁾、守田 匡伸¹⁾、西村 明²⁾、井田 智章¹⁾、本橋 ほづみ³⁾、赤池 孝章¹⁾

- 1) 東北大学 大学院医学系研究科 環境医学分野、
- 2) 奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 バイオサイエンス領域、
- 3) 東北大学 加齢医学研究所 遺伝子発現制御分野

P-33 酸化オリブ油によるマクロファージ系細胞の刺激応答活性化に関する検討

○荻野 泰史、野内 直矢、岸本 早織、奥野 智史、上野 仁

摂南大学 薬学部 公衆衛生学研究室

P-34 接触性皮膚炎における抗原提示細胞の遊走に及ぼす酸化オリブ油の影響

○舟越 将哉、山崎 稜真、荻野 泰史、奥野 智史、上野 仁

摂南大学 薬学部 公衆衛生学研究室

P-35 酸化オリブ油が DNFB 誘発性接触皮膚炎に及ぼす影響

○山崎 稜真、舟越 将哉、荻野 泰史、奥野 智史、上野 仁

摂南大学 薬学部 公衆衛生学研究室

P-36 LPS 誘発性肺障害モデルマウスにおけるマクロライド系抗菌薬の効果

○豊元 柊弥¹⁾、田口 優夏¹⁾、尾上 正仁¹⁾、洲鎌 光基¹⁾、田口 理子¹⁾、佐藤 朋佳¹⁾、高橋 伶依¹⁾、西並 弥勢倭¹⁾、青木 涼平²⁾、赤崎 さとみ¹⁾²⁾、佐藤 圭創¹⁾²⁾

- 1) 九州保健福祉大学 薬学部 臨床生化学講座、
- 2) 九州保健福祉大学大学院 医療薬学研究科 臨床生化学講座

- P-37** 腸管結紮法による小腸粘膜障害モデルラットの酸化ストレス評価
○西並 弥勢倭¹⁾、豊元 柊弥¹⁾、尾上 正仁¹⁾、田口 理子¹⁾、田口 優夏¹⁾、高橋 伶依¹⁾、青木 涼平²⁾、赤崎 さとみ¹⁾²⁾、佐藤 圭創¹⁾²⁾
1)九州保健福祉大学 薬学部 臨床生化学講座、2)九州保健福祉大学大学院 医療薬学研究科 臨床生化学講座
- P-38** Diclofenac の *in vivo* 酸化ストレス反応機構の検討
○赤崎 さとみ¹⁾²⁾、佐藤 朋佳¹⁾、豊元 柊弥¹⁾、田口 理子¹⁾、田口 優夏¹⁾、高橋 伶依¹⁾、尾上 正仁¹⁾、加納 佑子¹⁾、青木 涼平²⁾、佐藤 圭創¹⁾²⁾
1)九州保健福祉大学 薬学部 臨床生化学講座、2)九州保健福祉大学大学院 医療薬学研究科 臨床生化学講座
- P-39** 緑内障疾患における眼圧と血中の脂質酸化物バイオマーカーとの関連
○梅野 彩¹⁾、吉田 康一²⁾、海津 幸子¹⁾、高井 保幸¹⁾、谷戸 正樹¹⁾
1)島根大学 医学部 眼科学講座、2)LG Japan Lab Inc
- P-40** 非アルコール性脂肪性肝炎発症・進展への摂取糖質の相違による影響およびスピルリナ成分による NASH 予防効果の機序解明
○河井 花菜子¹⁾、高山 房子¹⁾、野村 彩織¹⁾、黄堂 泰昌²⁾、豊田 博³⁾、渡邊 律子³⁾、加太 英明⁴⁾、万倉 三正⁵⁾
1)岡山大学 薬学部 健康機能解析学、2)(株)スピルリナ研究所、3)岡山協立病院 病理部、4)香川県立保健医療大学、5)くらしき作陽大学
- P-41** 神経細胞における銅動態に及ぼす神経毒 6-hydroxydopamine の影響
○原 宏和、近藤 真央、神谷 哲朗、足立 哲夫
岐阜薬科大学 臨床薬剤学
- P-42** 高濃度アスコルビン酸によるヒト線維肉腫細胞の増殖抑制 / 殺傷効果とそのメカニズム
○谷村 友翼¹⁾、福喜多 優介¹⁾、古畑 朋也²⁾、齋藤 靖和¹⁾²⁾
1)県立広島大学 大学院 総合学術研究科 生命システム科学専攻、2)県立広島大学 生命環境学部 生命科学科
- P-43** 電子スピン共鳴 (ESR) 法を用いた肝臓中ラジカル量の新規測定法の探索
○高橋 伶依¹⁾、佐藤 朋佳¹⁾、田口 優夏¹⁾、田口 理子¹⁾、尾上 正仁¹⁾、豊元 柊弥¹⁾、西並 弥勢倭¹⁾、青木 涼平²⁾、赤崎 さとみ¹⁾²⁾、佐藤 圭創¹⁾²⁾
1)九州保健福祉大学 薬学部 臨床生化学講座、2)九州保健福祉大学大学院 医療薬学研究科 臨床生化学講座
- P-44** NAFLD モデルマウスにおける血中および肝臓中ラジカル量の測定
○田口 優夏¹⁾、佐藤 朋佳¹⁾、高橋 伶依¹⁾、田口 理子¹⁾、尾上 正仁¹⁾、西並 弥勢倭¹⁾、青木 涼平²⁾、赤崎 さとみ¹⁾²⁾、佐藤 圭創¹⁾²⁾
1)九州保健福祉大学 薬学部 臨床生化学講座、2)九州保健福祉大学大学院 医療薬学研究科 臨床生化学講座
- P-45** NAFLD モデルマウスにおける酸化ストレス病態の解析
○佐藤 朋佳¹⁾、田口 優夏¹⁾、高橋 伶依¹⁾、田口 理子¹⁾、尾上 正仁¹⁾、西並 弥勢倭¹⁾、豊元 柊弥¹⁾、青木 涼平²⁾、赤崎 さとみ¹⁾²⁾、佐藤 圭創¹⁾²⁾
1)九州保健福祉大学 薬学部 臨床生化学講座、2)九州保健福祉大学大学院 医療薬学研究科 臨床生化学講座

- P-46** ラット肺線維症急性増悪モデルの病態解析
 ○宮本 光¹⁾、竹村 茂一²⁾、月岡 卓馬¹⁾、戸田 道仁¹⁾、南山 幸子³⁾
 1)大阪市立大学 医学部 呼吸器外科、2)大阪市立大学 医学部 肝胆脾外科、
 3)京都府立大学大学院 生命環境科学研究科
- P-47** アスコルビン酸は遊離鉄の毒性を抑制することにより
 アセトアミノフェン肝障害を軽減する
 ○藤井 順逸¹⁾、文 潔¹⁾、小林 翔¹⁾、山田 健一²⁾³⁾
 1)山形大学大学院 医学系研究科 生化学分子生物学講座、
 2)九州大学大学院薬学府 薬学研究院 機能分子解析学分野、
 3)AMED-CREST Japan Agency for Medical Research and Development
- P-48** DETECTION OF THE BALANCE BETWEEN TAU AND PHO-TAU by using
 N1E-115 cells AS A tau pathology model
 ○劉 娛宏
 芝浦工業大学 システム理工学専科 分子細胞生物学研究室
- P-49** MPTP 誘発パーキンソン病モデルにおける活動性低下は
 ミクログリア xCT/xc- 系と関係している
 ○中曾 一裕¹⁾、大端 周¹⁾、北川 良憲²⁾、堀越 洋輔¹⁾、倉敷 達之¹⁾²⁾、松浦 達也¹⁾
 1)鳥取大学 医学部 生化学、2)鳥取大学 医学部 麻酔・集中医療学
- P-50** ヘム鉄添加時における分極マクロファージの鉄代謝動態
 ○茅野 健志
 京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 食環境安全性学研究室
- P-51** 放射線治療における副作用の低減を目指した抗酸化ナノ粒子の設計と評価
 ○金 雅覽¹⁾、米元 千秋¹⁾、フェリシアノ チト²⁾、シャスニ バビータ¹⁾、長崎 幸夫¹⁾³⁾⁴⁾
 1)筑波大学 数理物質系、2)フィリピン科学技術省原子力研究所、3)筑波大学 フロンティア医科学専攻、
 4)筑波大学 アイソトープ環境動態研究センター
- P-52** ミトコンドリア・イオウ呼吸選択的 sulfide-quinone oxidoreductase 欠損マウスの
 開発および機能解析
 ○守田 匡伸¹⁾、井田 智章¹⁾、松永 哲郎¹⁾、田中 智弘²⁾、西田 基宏²⁾、本橋 ほづみ³⁾、
 赤池 孝章¹⁾
 1)東北大学大学院 医学系研究科 環境医学分野、2)生理学研究所 心循環シグナル研究部門、
 3)東北大学 加齢医学研究所 遺伝子発現制御分野
- P-53** 新規システインパースルフィド合成酵素の同定と酵素反応機構の解明
 ○井田 智章¹⁾、西村 明²⁾、守田 匡伸¹⁾、Jung Minkyung¹⁾、松永 哲郎¹⁾、居原 秀³⁾、
 本橋 ほづみ⁴⁾、赤池 孝章¹⁾
 1)東北大学大学院 医学系研究科 環境医学分野、
 2)奈良先端科学技術大学院 大学先端科学技術研究科 バイオサイエンス領域、
 3)大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻、4)東北大学加齢医学研究所 遺伝子発現制御分野
- P-54** 2-オキソ-カルノシンの抗炎症効果
 ○垣花 優希¹⁾²⁾、笠松 真吾¹⁾、内田 浩二³⁾、居原 秀¹⁾
 1)大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻、2)日本学術振興会特別研究員 DC2、
 3)東京大学大学院 農学生命科学研究科

- P-55** マクロファージ NOS2 の生成する NO はスーパーオキシドの毒性除去に働く
○本間 拓二郎、小林 翔、藤井 順逸
山形大学大学院 医学系研究科 生化学分子生物学講座
- P-56** 一酸化窒素によるタンパク質ユビキチン化制御機構
○藤河 香奈、高杉 展正、上原 孝
岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科 薬効解析学
- P-57** 一酸化窒素応答性遺伝子発現を介した神経細胞死誘導機構
○中原 健吾¹⁾、宮崎 育子²⁾、高杉 展正¹⁾、浅沼 幹人²⁾、上原 孝¹⁾
1)岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 薬効解析学、2)岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経機構学
- P-58** 酵母におけるタンパク質の S- グルタチオン化修飾の生理機能の解析
○示野 誠也、那須野 亮、吉川 雄樹、高木 博史
奈良先端科学技術大学院大学 ストレス微生物科学研究室
- P-59** 酵母の過酸化水素および一酸化窒素に対する防御機構と細胞内 NADPH との関連性の解析
○吉川 雄樹
奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 ストレス微生物科学研究室
- P-60** アルツハイマー病と活性硫黄代謝系の連関の解析
○坂本 拓斗
大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻
- P-61** タンパク質活性イオウの選択的検出系の開発
○古賀 大聖¹⁾、笠松 真吾¹⁾、若森 久幸²⁾、川口 充康²⁾、中川 秀彦²⁾、居原 秀¹⁾
1)大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻、2)名古屋市立大学大学院 薬学研究科
- P-62** 新規アルキル化剤を用いた活性イオウ分子種の網羅的検出
○浅田 康勝¹⁾、笠松 真吾¹⁾、古賀 大聖¹⁾、坂本 拓斗¹⁾、井田 智章²⁾、赤池 孝章²⁾、居原 秀¹⁾
1)大阪府立大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻、2)東北大学大学院 医学系研究科 環境医学分野